

## 令和4年度以降の日本遺産事業推進のあり方（案）

### 1. 経 過

令和元年5月、麒麟獅子舞をはじめとする麒麟のまち圏域の文化財で構成するストーリーが日本遺産に認定されたことを受け、事業推進組織として（一社）麒麟のまち観光局内に行政・観光関係者で構成する日本遺産「麒麟のまち」推進協議会（以下協議会）を設立。国や1市6町の財政支援を受けつつ、情報発信、普及啓発、人材育成、受入環境整備などの事業を推進してきた。

一方で国（文化庁）は、これまで日本遺産認定を受けた地域において、国の重点支援期間（3年間）終了後の取組に温度差があることを問題視したうえで、令和3年度において、認定地域の取組状況に対するフォローアップの強化、「重点支援地域」や「候補地域」の新設、認定取消し制度の導入などを内容とする制度改定を実施するに至った。

協議会としても、令和3年度をもって重点支援期間が終了し、令和4年度から自立・自走期間（3年間）に移行することから、これまでの取組の成果・課題等を踏まえつつ、令和4年度以降の事業推進のあり方（事業内容・事業費・推進体制等）について、一定の方向性を示すことが必要となっている。

### 2. 取組の実績と今後の課題（令和元～3年度）

日本遺産認定以降、協議会を中心に情報発信などの取組を積極的に展開する中で、講演や麒麟獅子舞披露の依頼、各種メディアからの取材申込なども多く寄せられるなど、日本遺産や構成文化財に対する圏域内外の関心や認知度は高まっている。

また、企業や団体などが主体となり、日本遺産や構成文化財に関連した事業企画や商品開発といった新たな取組も行われるなど、日本遺産認定を個々の活動や地域の活性化に生かそうとする機運も高まっている。

このほか、日本遺産関連の積極的な取組を通じて、1市6町による連携中枢都市圏の連携がこれまで以上に深まっており、新型コロナワクチン接種の共同実施など、圏域内での新たな取組の創出にもつながっている。

今後は、圏域の活性化に向け、これまでの取組を通じて構築してきた仕組みや成果物などを最大限活用しつつ、いかに取組を持続・発展させていくのが課題である。

事業分類	取組の実績	今後の課題
(1) 情報発信	各種リーフレットの制作、ホームページ（多言語対応）の開設、プロモーション映像（多言語対応）の制作、外国人向けウェブサイトへの情報掲載、首都圏・関西圏へのポスター掲出などにより、国内外に向けて日本遺産「麒麟のまち」圏域の情報発信を図った。	提供情報の定期的な更新や内容の充実、国内外の各種媒体・手法を活用することによる効果的かつ継続的な情報発信が必要である。
(2) 人材育成	ガイド養成講座の開催、小学生向け漫画本の制作により、構成文化財の保存・継承の担い手を発掘・育成を図った。	ガイド養成講座修了者の活用、次世代を対象とした学習体験機会の確保が必要である。
(3) 普及啓発	観光スポットでの麒麟獅子舞披露、デジタルスタンプラリーの実施、小学生向けワークショップの開催、麒麟獅子舞サポータークラブの設立、PRグッズの制作、一般向けモニターツアーの開催などにより、日本遺産「麒麟のまち」圏域の構成文化財に対する関心喚起や保存継承の機運の醸成を図った。	観光スポットでの麒麟獅子舞披露の定期開催化や内容の充実、サポータークラブの会員拡大や活動充実が必要である。

(4) 公開活用のための整備	因幡万葉歴史館における情報発信機能の整備、観光施設などへのインフォメーションコーナーの設置、構成文化財解説板の設置により、観光客等に対する案内機能の強化を図った。	因幡万葉歴史館の情報発信拠点としての活用促進、インフォメーションコーナーの提供情報の定期的な更新、構成文化財への誘導案内の充実が必要である。
(5) 企業・団体等との連携	麒麟獅子デザインポストの設置、日本遺産を題材とするとご当地切手の発行や紙芝居の制作などにより、日本遺産「麒麟のまち」圏域の構成文化財に対する関心喚起や保存継承の機運の醸成を図った。	企業・団体等のサポータークラブへの加入促進、日本遺産ストーリーや麒麟獅子などの構成文化財に関連した民間主体による取組の促進が必要である。

### 3. 令和4年度以降の基本的考え方

- (1) 協議会は、事業推進組織として存続する。
- (2) これまでの事業を整理したうえで、事業メニューを再構築する。
- (3) 事業推進に係る経費は、麒麟のまち各自治体の負担金や、個別事業の実施に伴う公的資金、商品造成に伴う収入などにより賄う。
- (4) 協議会事務局は麒麟のまち観光局が担当し、1市6町の関係課がサポートする。
- (5) 事業実施にあたっては、情報発信・商品造成を麒麟のまち観光局、普及啓発・環境整備を1市6町関係課が主に担当する。

### 4. 令和4年度以降の事業メニュー

事業分類	事業名	事業内容	主担当
(1) 情報発信	ウェブサイト等管理運営事業	日本遺産「麒麟のまち」推進協議会ウェブサイト情報の更新	麒麟のまち観光局
	PR用媒体等制作事業	日本遺産ストーリーや構成文化財を生かしたリーフレットやノベルティグッズなどの企画制作	麒麟のまち観光局
	国内外向けプロモーション事業	各種媒体を通じた国内外への情報発信や、マスコミ・旅行会社向けモニターツアーの企画実施	麒麟のまち観光局
(2) 商品造成	麒麟獅子舞観光プログラム化事業	観光施設での定期的な披露や一般客向けワークショップの開催、イベントなどでの麒麟獅子舞の披露	麒麟のまち観光局
	各種ツアー等開催事業	日本遺産ストーリーや構成文化財を生かした一般客向けツアーの企画実施	麒麟のまち観光局
	企業・団体等連携事業	日本遺産ストーリーや構成文化財を生かしたビジネスの創出や商品の開発	麒麟のまち観光局
(3) 普及啓発	麒麟獅子サポータークラブ運営事業	新規加入の促進や会員への情報提供、会員向けイベントの開催	1市6町関係課
	次世代向けワークショップ開催事業	小学生以下の子どもたちを対象とした麒麟獅子舞を体験するワークショップの開催	1市6町関係課
(4) 環境整備	各種サイン等整備事業	日本遺産や構成文化財をPRする広告物や誘導サイン、因幡万葉歴史館展示物などの整備	1市6町関係課

## 5. 令和4年度以降の事業費負担

令和3年度の予算規模をベースに、現行の麒麟のまち観光局公益事業負担金の負担割合（鳥取市：80% 6町：20%）に準じて各自自治体より拠出する。

（単位：千円）

計	鳥取市	岩美町	若桜町	智頭町	八頭町	香美町	新温泉町
3,000	2,400	100	100	100	100	100	100

## 6. 令和4年度事業計画・予算

事業分類	事業内容	予算額
(1) 情報発信	日本遺産「麒麟のまち」推進協議会ウェブサイト情報の更新	600千円
	日本遺産リーフレットの作成配布	400千円
(2) 商品造成	麒麟獅子舞体験体感プログラムの実施（8回）	400千円
	ガイド養成プログラムの実施（2回）	200千円
	「(仮称)因幡・但馬麒麟獅子舞フェスタ2022」の開催支援	1,000千円
(3) 普及啓発	麒麟獅子サポーターの集いの開催（1回）	150千円
	麒麟獅子舞ワークショップの開催（3回）	150千円
(4) その他	事務費等	100千円
計		3,000千円

日本遺産「麒麟のまち」推進協議会 令和元年度取組状況

日本遺産認定シンポジウム開催



獅子頭レプリカ制作



ポスター（駅貼り）



リーフレット



VR動画



体験用獅子頭（矢山彫刻）



顔出しパネル&タペストリー



ガイド育成事業



## ホームページ



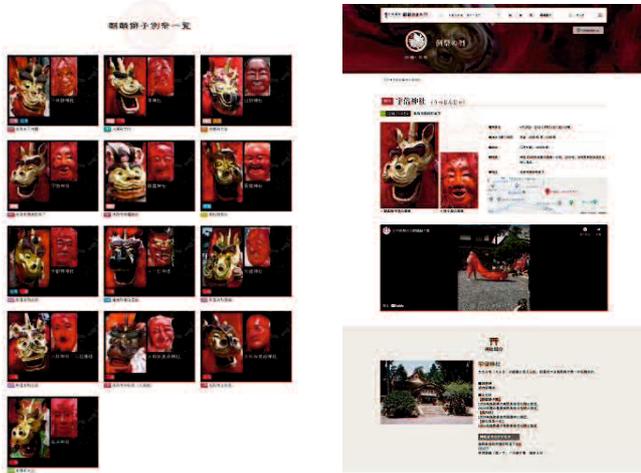
## 構成文化財解説板



## グッズの制作



日本遺産「麒麟のまち」推進協議会 令和2年度取組状況



麒麟獅子例祭の暦ページ制作事業



小学生向け漫画本「麒麟のまちのひみつ」



麒麟獅子舞観光体験プログラム（仁風閣）



麒麟獅子ラッピングポスト



日本遺産認定オリジナルフレーム切手



麒麟獅子舞と人との繋がり動画ムービー



麒麟のまち日本遺産塾開催の様子



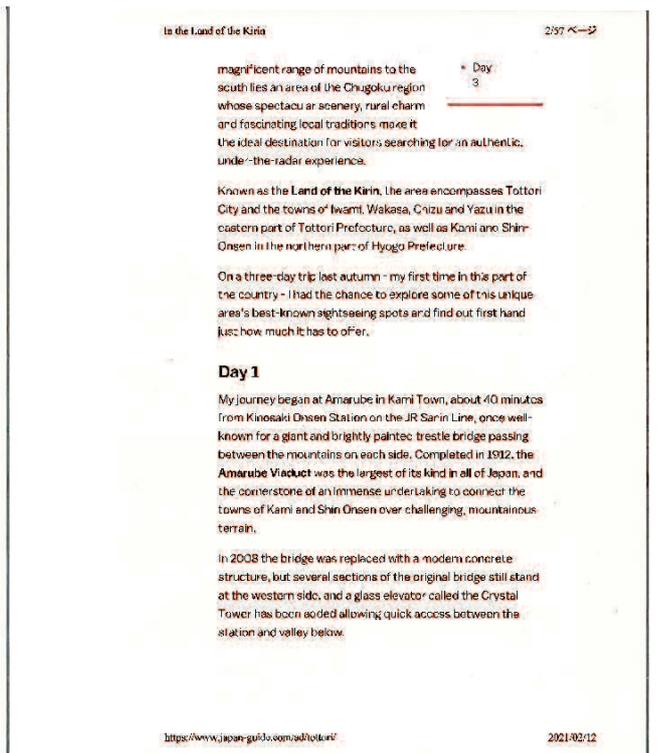
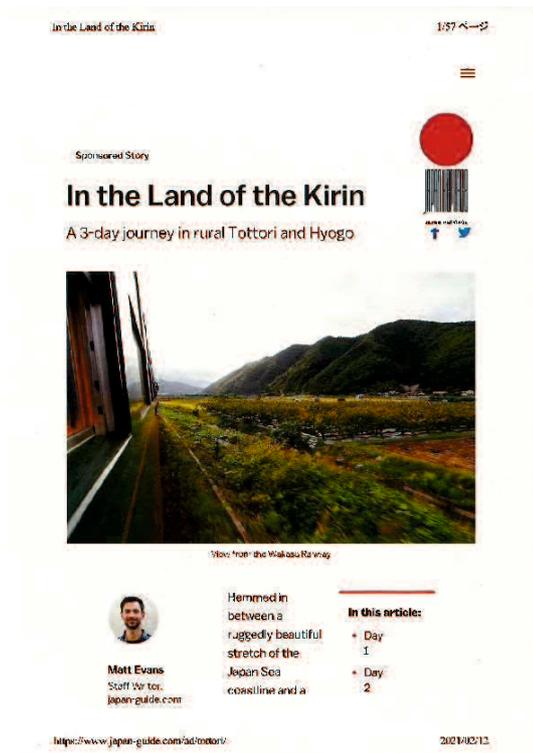
麒麟のまち日本遺産塾開催の様子



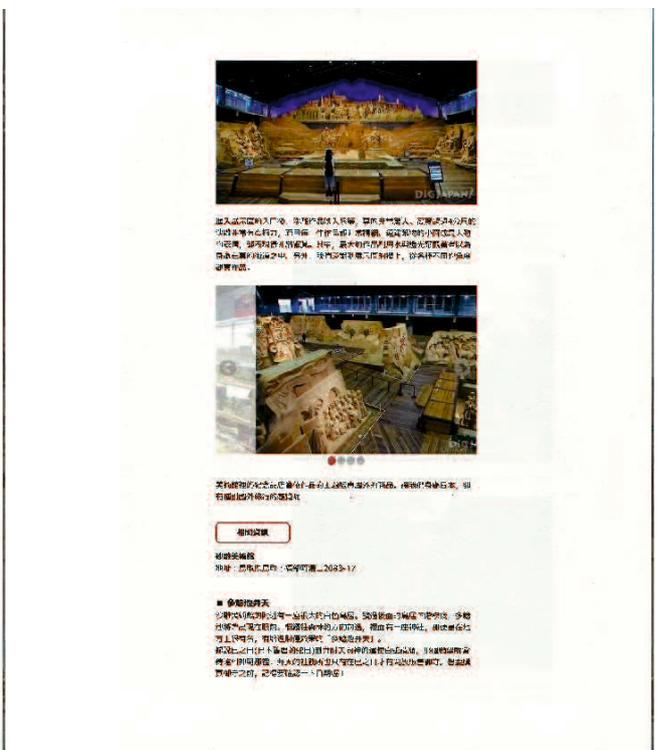
サポーター設立の集いの様子



サポーター設立の集いの様子



ジャパンガイド記事原稿（欧米向け）



DiJAPAN 記事原稿（アジア向け）

インバウンド向けプロモーション活動事業

# 日本遺産「麒麟のまち」推進協議会 事業一覧 (R1～R3)

令和3年10月末時点

事業分類	事業名	事業内容・実績	事業年度
情報発信	日本遺産ホームページ制作	日本遺産ストーリーや構成文化財などを紹介する多言語版(日・英・中・韓)ホームページを制作。(累計アクセス数37,771件)	R1
		圏域内に残る麒麟獅子舞の祭礼日や特徴などを紹介する多言語版(日・英・中・韓)ホームページを制作。(累計アクセス数4,417件)	R2
	日本遺産プロモーション映像制作	日本遺産ストーリーや構成文化財などを紹介する映像を制作。令和2年1月にBS-TBS「日本遺産」で放映。併せて多言語版(日・英・中・韓)ダイジェスト映像を制作。	R1
	日本遺産リーフレット制作	日本遺産ストーリーや構成文化財などを紹介するリーフレットを制作。(10,000部)	R1
		令和元年度に制作した初版の在庫切れに伴い、新たなデザインによるリーフレットを制作。(10,000部)	R2
	VR動画コンテンツ制作	各市町の観光スポットで麒麟獅子が舞う360度動画を制作(全体版5分・各市町版1分)。ホームページやYouTubeで配信。(全体版再生回数58,268回)	R1
		令和元年度に制作した360度動画の多言語版(英・中・韓)及び麒麟獅子舞に関わる人々を紹介する動画を制作。(ダイジェスト版再生回数232,052回)	R2
	国内誘客プロモーション活動	日本遺産をPRするポスターを制作。首都圏及びJR西日本管内各駅に掲示。(327駅・423枚)	R1
		全国版旅行情報誌「一個人」に日本遺産ストーリーや構成文化財の紹介を掲載。(R3年秋号50,000部)	R3
	インバウンド向けプロモーション活動	東アジア圏域の情報を掲載するサイト「DiGJapan」、欧米旅行者に人気のサイト「ジャパンガイド」に日本遺産ストーリーや構成文化財の紹介を掲載。	R2
台湾国内で公開される鳥取市のPRサイトに日本遺産ストーリーや構成文化財の紹介を掲載。(11月公開開始予定)		R3	
欧米向けPR動画を制作し、ユーチューブで配信。(R4年2月公開予定)		R3	
人材育成	麒麟のまち日本遺産塾開催	圏域住民等を対象に、日本遺産について学ぶガイド養成講座(計9回)を開催。ガイド用テキストを制作。(受講者数延170人)	R1・R2
	麒麟獅子舞サポータークラブ運営	麒麟獅子舞の情報発信や保存継承を目的に、圏域内外の個人、企業、団体が構成するサポータークラブを設立・運営。(登録者数75人)	R2・R3
	小学生向け漫画本制作	日本遺産ストーリーや麒麟獅子舞などを紹介する漫画本を制作し、圏域内の小学校・図書館などに配布。(1,000部)	R2
普及啓発	日本遺産認定記念シンポジウム開催	丁野朗氏の基調講演のほか、パネルディスカッション、麒麟獅子舞の披露などを実施。(参加者約300人)山陰三ツ星マーケットを同時開催。	R1
	麒麟獅子舞の観光体験プログラム構築	演舞用の麒麟獅子舞用具一式を制作するとともに、圏域内の観光施設等で実験的に麒麟獅子舞を披露。披露に使用するための用具を制作。(累計31回)	R1・R2・R3
	デジタルスタンプラリー開催	圏域内の施設等を巡ってポイントを集めて応募することにより特産品が当たるスタンプラリーを開催。(10/4現在 総参加者数1,299人)	R2・R3
	麒麟獅子舞保存継承プログラム構築	小学生などを対象に、保存会関係者等が舞を指導するワークショップを開催。(浜坂高校1回・智頭農林高校1回・因幡麒麟獅子舞の会1回)	R3

公開活用のための整備	情報麟獅子舞情報発信拠点の機能強化	日本遺産の紹介パネルや因幡万葉歴史館に展示する獅子頭のレプリカを制作。	R 1
	日本遺産「麒麟のまち」インフォメーションコーナー開設	圏域内の観光施設等にインフォメーションコーナーを設置（21箇所）。うち7施設には顔出しパネルなどを設置。	R 1
	日本遺産構成文化財解説板整備	圏域内のストーリーを構成する文化財に水戸岡鋭治氏デザインによる解説板（33箇所）を設置。	R 1
その他	日本遺産イベント等参加	県外で開催された「日本遺産サミット（R1高知県・R2愛媛県・R3石川県）」や「日本遺産の日PRイベント（R1東京都）」などに参加。	R 1・R 2・R 3
	屋外PR看板制作	日本遺産をPRする屋外看板を制作し、JR鳥取駅前（サンロード入口）に掲出。	R 1
	PRグッズ制作	水戸岡鋭治氏デザインによるノベルティグッズを制作。（クリアファイル10,000枚・マスキングテープ6,000個・ステッカー20,000枚）	R 1
		麒麟獅子舞サポータークラブ公式イラスト入りのマスクを制作。（1,000枚）	R 3
	一般向けモニターツアー開催	日本遺産ストーリーの構成文化財と麒麟獅子舞の見学がセットになった一般向けモニターツアーを開催。（「波編（岩美～新温泉～香美）」「砂編（鳥取）」「雪編（若桜～八頭～智頭）」の3コースに計60人参加	R 2
山陰エリアの旅行代理店担当者向けモニターツアーを開催。（11月下旬に「鳥取～岩美～新温泉～香美」「鳥取～八頭～若桜～智頭」の2コースを実施予定）		R 3	

## 日本遺産に関する動き（鳥取市文化交流課把握分）

## 1. 講演・展示等の依頼

年度	依頼元
元	(株) スプリング
	鳥取市民大学
	鳥取商工会議所青年部
	鳥取大学附属特別支援学校
	鳥取市観光大学
	鳥取県退職校長会
	鳥取県技能士会
2	鳥取市立散岐小学校
	鳥取市民大学
	岩美ガイドクラブ
	鳥取商工会議所女性部
	鳥取市観光大学
	八頭町立八頭中学校
3	鳥取養護学校
	美保地区公民館
	国際ロータリー（鳥取・島根・岡山）地区大会
	醇風小学校
	明治地区公民館
	国府万葉学校
	河原第一小学校
	鳥取市観光大学

## 2. 企業・団体等の取組

年度	名称	内容
元	麒麟ビール（株）	麒麟獅子舞を題材とした自社ポスターを制作
2	（株）日本郵便	日本遺産認定記念フレーム切手を発行
	（株）日本郵便	1市6町に麒麟獅子をデザインしたポストを設置
	鳥取商工会議所青年部	麒麟獅子舞を題材にした紙芝居を制作
	ビストロバーおれんち（飲食業）	日本遺産をデザインしたポロシャツを販売
	（株）鳥取大丸	5階フロアに麒麟獅子フォトスポット（オブジェ）を設置
	鳥取西高等学校生徒有志	観光甲子園2020日本遺産部門（動画制作）で準グランプリを獲得
	鳥取信用金庫	店舗内で日本遺産紹介パネル展を開催
	（株）島根銀行	山陰両県の日本遺産を紹介する自社カレンダーを制作
	麒麟でいっぱい（市民グループ）	マリオネットによる麒麟獅子舞の上演活動を開始
	鳥取県観光連盟	プレミアム素材として麒麟獅子舞実演を商品化
	（株）神姫バス	自社の旅行商品の中で麒麟獅子舞を活用
3	鳥取北ロータリークラブ	鳥取空港ターミナルに麒麟獅子をデザインした鉄筋モニュメントを設置

## 日本遺産 麒麟のまち デジタルスタンプラリー 実施状況

- 総閲覧者数 2,394 件
- 総参加者数 1,299 件
- 総スタンプ数 4,216 件
- 特典応募数 100 件

※2021年10月4日時点



	スポット名	スタンプ数
1	【香美町】道の駅 あまるべ	277
2	【岩美町】道の駅きなんせ岩美	259
3	【新温泉町】道の駅「山陰海岸ジオパーク浜坂の郷」	248
4	【八頭町】若桜鉄道 隼駅	242
5	【若桜町】若桜駅	224
6	【鳥取市】道の駅神話の里 白うさぎ	214
7	【若桜町】道の駅若桜 桜ん坊	200
8	【智頭町】智頭町観光協会	189
9	【八頭町】八頭町観光協会「ぶらっとびあ・やず」	166
10	【鳥取市】宇倍神社	151
11	【岩美町】山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館	151
12	【鳥取市】山陰海岸国立公園 鳥取砂丘ビジターセンター	140
13	【鳥取市】仁風閣	129
14	【新温泉町】新温泉町山陰海岸ジオパーク館	129
15	【若桜町】若桜駅前にぎわいプラザ yamaneya	123
16	【香美町】JR山陰本線徳駅	123
17	【鳥取市】鳥取市歴史博物館	113
18	【岩美町】田後・日和山展望台	113
19	【岩美町】岩美町観光協会	105
20	【若桜町】昭とおもちゃ館	101
21	【岩美町】山陰松島遊覧船乗り場	100
22	【智頭町】ちえの森ちづ図書館	98
23	【若桜町】休憩交流処かりやノとんかつ新	83
24	【新温泉町】宇都野神社	76
25	【香美町】香美町香住観光案内所	76
26	【八頭町】隼Lab.内 Cafe&Dining San	74
27	【香美町】香美町ジオパークと海の文化館	54
28	【智頭町】石谷家住宅	47
29	【八頭町】やずミニSL博物館	45
30	【智頭町】旧那岐小学校	41
31	【新温泉町】浜坂先人記念館「以命亭」	36
32	【香美町】御崎地区活性化施設	32
33	【智頭町】旧山形小学校	21
34	【新温泉町】おもしろ昆虫化石館ノ八田コミュニティセ...	21
35	【八頭町】古民家太田邸	15